

## 女性の職場復帰支援事業【奈良市】

個別事業費	326 千円
交付金額	163 千円

## 地域の実情と課題

令和2年の国勢調査において、女性就業率に関して、奈良県は47都道府県中最下位、奈良市も中核市62市の中で最下位となっている。本市の女性就業率は年々上昇しており、前回調査時の平成27年から令和2年にかけての5年間で、女性就業率は6.37ポイント上昇し、中核市62市の中、9番目の伸び率となっているが、全国平均と比較すると依然として低い水準であり、女性が望む働き方、雇用形態の選択及びキャリアアップのできる就業環境整備のさらなる向上を図る必要がある。

## 事業の特徴

現在働いているまたは今後働く予定の育児中の母親を対象に、就労と育児の両立に関する心理的障壁の払拭と就労継続意識の向上を目的とした、セミナーとワークショップによる計2回の連続講座とした。

## 事業の効果

心理的葛藤の解消とアプローチ手法の習得を通じ、育児中の母親が抱える不安を軽減。結果として、仕事と育児の両立に対する主体的な意識改革を促進する効果が得られた。事後アンケートにおいて、全受講者が「両立に対する不安が軽減された」と回答しており、講座を通じて罪悪感の払拭や課題解決の糸口を提示したことが、再就業への意欲向上に直結した。心理的側面からのアプローチが、働く母親の就労意識を高める上で有効であったと言える。

## 目的・目標

就労と育児の両立に関する心理的障壁の払拭と就労継続意識の向上を目的とする。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	参加者のうち、再就業の検討にいたった割合	80%	85.8%	107.2%

## 連携団体

公益財団法人奈良市生涯学習財団

## 今後の課題

本事業を通じて受講者の満足度や意識向上の面で一定の成果が得られた一方、参加者数の確保に課題が残った。

今後は、周知方法を根本から再考し、従来の公共施設やSNSに加え、子育て世帯の動線に合わせたより効果的な情報発信のあり方を模索していく必要がある。

また、母親が抱える「罪悪感」の解消には、本人の意識変革だけでなく、周囲の理解が不可欠である。そのため、パートナーも共に受講できる参加形式や、家族単位でのキャリアデザインを考えるプログラムを検討することで、より実効性の高い両立支援へとつなげていきたい。

# 事業の概要

## 女性の職場復帰支援事業

現在働いているまたは今後働く予定の育児中の母親を対象に、就労と育児の両立に関する心理的障壁の払拭と就労継続意識の向上を目的とした、セミナーとワークショップによる計2回の連続講座を開催。

### プレワーママ・ワーママ応援！ ～自分らしい子育てを探す2日間～

- 第1回目「セミナー」令和8年2月14日 土曜日
- 第2回目「ワークショップ」令和8年2月28日 土曜日  
時間：午前10時から11時30分

対象者：現在働いているまたは今後働く予定の育児中の親 40人  
場所：奈良市男女共同参画センター  
参加者：14名  
内容：外部講師を招き、下記内容を行った

#### 1. セミナー

働く母親自身がなぜ罪悪感を抱くのか社会的な背景も踏まえて理解し、罪悪感の受け止め方を学ぶ

- ・母親が育児に不安を感じる要因
- ・働く母親が特に感じやすい不安
- ・自分を受け止める

#### 2. ワークショップ

自己理解を深めるワークを行い、自分らしい母親スタイルを探す

- ・自分らしい母親スタイルを見つけることの重要性
- ・自分を知る
- ・自分自身を認める

### STEP 1 セミナー



働く母親自身がなぜ罪悪感を抱くのか社会的な背景も踏まえて理解し、罪悪感の受け止め方を学ぶ

### STEP 2 ワークショップ

自己理解を深めるワークを行い、自分らしい母親スタイルを探す

### 結果・実績

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	参加者のうち、再就業の検討にいたった割合	80%	85.8%	107.2%

### チラシ

自分らしい子育てを探す2日間

2/14 セミナー 2/28 ワークショップ

プレワーママ・ワーママ応援！

参加無料  
定員40人

会場：奈良市男女共同参画センター  
TEL0742-81-3100